

# 西村ゼミ

★研究テーマ：財政学・公共経済学の分析

★開講時限： 月曜日 5限

★人数：4回生 1人 3回生 6人

★論文：（ 必須・自由 ）

テーマ例（ ）

★飲み会頻度：任意

★ゼミ旅行：（ 有・無 ）

★留学する学生の受け入れ：（ 可・不可 ）



授業について（形式・内容・1日の流れ等）

ミクロ・マクロ経済学を用いて、財政学・公共経済学に関する教科書科書や論文を輪読形式で読み進めます。

2019年度は初学者向けの財政学の教科書を中心に、税金、年金、遺産、医療等様々な分野に関する論文も読みました。

今年度ベースとなっていたのはミクロ経済学の理論でしたが実証研究やマクロ経済学を中心とする論文を読むことも可能です。

先生ってどんな人？

所得課税と国際法人課税を専門とされています。

公共政策、公共経済等の講義を開講しておられます。

とても温厚な先生です。

先生からひとこと！

経済学の手法が、経済問題にどのように応用されるかについて

理解を深めたい学生の参加を待っています。



ゼミのアピールポイント

税制や年金制度等私たちにとって身近で関わりの深い話題について経済学的な視点から観察する目を養うことができます。

昨年10月には消費税が10%に増税されましたが、その影響や是非を考え、また説明するのも財政学・公共経済学です。

ミクロ・マクロ経済学の復習も出来ます。

どんな人が先輩？

ゼミに入った時点ではミクロ・マクロ共に単位未習得でした。それでも大丈夫という生き証人。勿論習得済みが望ましいですがゼミでしっかり学べます。👉朝とお酒にめっぽう弱いです。

こんな人におススメ！

身近なニュース・話題を経済学的に理解したい人  
ミクロ・マクロの復習をしたい人  
経済学の手法が実際の経済問題にどう応用されるか理解したい人



ゼミの特徴

財政学・公共経済学を1からしっかり学べます。

ミクロ・マクロ経済学の復習(・予習)にもなります。

時間延長(居残り)はありません。

ゼミの長所はコレだ！

財政学・公共経済学をじっくり勉強出来ます。

ミクロ・マクロ経済学の予習や復習にもなります。

租税等に詳しくなれます。

新4回生女子率異例の100%…()

ゼミの短所は…

人数も少なく、あまり賑やかではありません。

# ゼミの1年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科書および論文の輪読 (長期休暇中の活動は原則ありません。)											

ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター (該当する位置に●)



理由・説明等

激しく意見を戦わせるような場面はなく落ち着いた雰囲気だったため。

自由記入欄 (写真、コメント等)

ミクロ・マクロ経済学を用いると言うことで、いくらか数学の要素は出てきますが、基本的には高校数学の範囲で収まるのであまり心配はしなくて良いかなと思います。(より高度な数学を用いた論文を読むという選択肢もあります。)個人の感想としては、割と興味・関心に合わせてテーマを選べるなと言う印象です。ゼミとその他の活動との両立についても比較的寛容なのかなと感じています。ゼミ旅行等の活動に関しては希望があれば開催も検討します。

沢山のご応募お待ちしております! 😊